

桐生倶楽部会報

〒376-0035 桐生市仲町 2 丁目 9 番 36 号 一般社団法人 桐生倶楽部
TEL0277-45-2755 FAX0277-45-2980 E-mail jimu@kiryuclub.jp

9 月月次会

『まちづくりプロデューサーとしての
これまでの活動とこれからについて』

今年度 2 回目の月次会は、新見直広さん（株）新見化学工業社長、桐生倶楽部社員）を講師にお招きし 9 月 29 日 18 時 30 分から約 1 時間にわたり広間にて開催されました。



新見さんの活動の原点には新見家伝統のチャレンジ精神があり、長じてからは人生の師との強烈な出会いがあって、魅力ある桐生をもっと楽しいまちにする、自分の直感を信じ日常の連続性を否定してチャレンジするという決意が誕生したとのことでした。この決意が新規事業への挑戦となり、2022 年度桐生商工会議所青年部会会長をはじめとする多くの公職への就任、まち起こしプロジェクトの中心的役割としての実践へとつながっていったというお話に参加者の方々は熱心に耳を傾けていました。

文字通り桐生のまちづくりプロデューサーとして大活躍中の講師に大きな拍手が寄せられ、講演会は終了しました。

参加者 31 名 (村田勝俊 記)

10 月月次会

天蚕繭に魅せられて

10 月 29 (土) の、高梨・田中担当の月次会は、かねてから希望していた松井定夫氏の“天蚕繭”についての講演でした。

松井氏との出会いは、約 10 年前、彼の親戚で初めてお会いし、その際に長年勤めてきた JR を退職し、山でクヌギの葉を食べて育つ“ヤママユ”に魅せられて、まさに第 2 の人生を生きてゆこうとする時でした。その時、初対面にもかかわらず熱い情熱の思いを語って頂いたことは非常に印象的でした。その後、時折、新聞紙上等で活躍ぶりを拝見しておりましたが、約 2 年前、偶然にも、ある集まりの席で再開し、是非とも“天蚕繭”についての講演をと、強くお願いしたのが始まりでした。残念なことにコロナでなかなかその機会を得られず、今回やっと約 2 年ぶりに実現致しました。

川内の山中の土地を手に入れ、自ら開墾しクヌギの木を植林する。そのうえで、初めて卵を木に付ける作業に入ることが出来る御苦労と努力には

